

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名:福岡県 飯塚市

1. 事業名	イクボス・女性活躍推進事業				
2. 実施期間	令和5年5月 ~ 令和6年3月31日				
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定時期(策定予定時期)	令和4年3月 (策定済) 策定予定 ※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	R4	~ R8	
4. 地域の実情と課題	要件①「地域性」 「飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査結果報告書」の「ワーク・ライフ・バランス推進の取組についての考え方」の項目で、市内事業所の6割が推進の必要があると考えていることが確認された。働き方改革やテレワーク導入等の助言は、女性活躍のためにかかせない要素であるため、市内事業所に啓発と育児休業等の明示を進めていく必要がある。これまで5年間、イクボス推進事業の中で実施してきた、イクボス研修、イクボス事例発表会を、イクボス女性活躍研修、イクボス女性活躍事例発表会として実施し、経営者や管理監督者の働き方改革、女性活躍推進に関する意識改革を支援してきた。				
5. 事業の趣旨・目的	要件①「地域性」 本市では働き方改革の推進を目的に、平成30年度よりイクボス推進事業を行ってきたが、未だ育児休業、介護休業の就業規則への明示が完了していない事業者が見られるなど、女性活躍の推進が進んでいない状況があるので、社会保険労務士等を事業所へ派遣し、就業規則への育児休業、介護休業等の明示を助言するほか、市内事業所に勤務する女性向けに、女性管理職、女性起業者に必要となるスキルアップに資する講演、講座を実施し、市内の女性取締役や女性起業者との交流会も開催し、市内女性のネットワーク構築の一助とするもの。				
6. 事業目標・重要業績評価指標(KPI)(全体) (※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。) ⇒要件②「見える化」 (※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)	
	①令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	(※具体的な数値目標を記載してください。) (※末尾にアウトカム又はアウトプットの別を()書きで記載してください。)	イクボス・女性活躍研修参加者 50(アウトプット)	開催していないため()なし	
	②令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	(※必要に応じて具体的なKPIを記載してください。) (※末尾にアウトカム又はアウトプットの別を()書きで記載してください。)	イクボス宣言事業所女性ネットワーク意見交換会参加者 30(アウトプット)		
	③事業目標(全体)	(※具体的な数値目標を記載してください。) (※末尾にアウトカム又はアウトプットの別を()書きで記載してください。)	イクボス女性活躍研修・事例発表会参加者 50 イクボス宣言事業所女性ネットワーク意見交換会参加者 30 就業規則への育児・介護休業明示の助言 5 (アウトプット)	なし ()	
	④事業KPI(全体)	(※必要に応じて具体的なKPIを記載してください。) (※末尾にアウトカム又はアウトプットの別を()書きで記載してください。)	研修・交流会を行った延べ回数 3(アウトプット)		
7. 事業内容	(※把握された課題解決、目標達成に向けて、地域特性を踏まえた事業設計(手法、対象者等)であることが分かるように記載してください。) ⇒要件①「地域性」 (※事業全体の概要及び個別事業の事業名・概要を記載してください。個別事業は番号(丸数字)を付けてください。また、個別事業の具体的内容は様式2-2-3に記載してください。) (※複数事業間や他の主体の政策・事業との連携が具体的に分かるように記載してください。) ⇒要件④「政策連携」 (※昨年度と同様の事業を実施する場合は、昨年度からの変更点等も記載してください。) これまで5年間、イクボス推進事業の中で実施してきた、イクボス研修、イクボス事例発表会を、イクボス女性活躍研修、イクボス女性活躍事例発表会として実施し、経営者や管理監督者の働き方改革、女性活躍推進に関する意識改革を支援する。その他、中小企業診断士等の有資格者をイクボス宣言事業所に派遣し、働き方改革の実践、テレワークの導入について助言する。また、市内のイクボス宣言事業所で活躍する女性のネットワークを形成するため、女性取締役を中心に、市内の女性活躍をテーマに女性だけの意見交換会と交流会を行う。				
8. 事業の実施により期待される効果	市内事業所がテレワークの導入等働き方改革を実施することにより、女性が活躍できる環境づくりが図れ、市内女性の就業率が向上する。 市内女性のネットワークを作ることにより、女性の発信力が強化され、女性管理職への昇進や、起業を目指す女性のスキルアップにつながる。				
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	令和7年度実施予定の「女性の労働状況に関する事業所調査」にて女性活躍の推進状況等により事業の効果を検証し、女性活躍を阻害する要因の解消のための取組を行う。				
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称	イクボス・女性活躍推進事業	女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況		
	構成団体	(※連携団体を全て記載してください。) 委託事業として実施。令和5年度に契約手続きを行い受注者を決定。			
	各構成団体の主な連携内容	(※各連携団体の主な参画内容を記載してください。) 受注者は令和5年度以降の契約手続きで決定するため未定。本市指名業者に委託することとなる。			
	他の市町村や都道府県との連携	(※他の市町村や都道府県との連携について、連携団体及び具体的な連携方法を記載してください。連携が困難な場合は、その理由を記載してください。)近隣自治体である嘉麻市、桂川町との連携。連携方法①「講座、研修会への当該自治体内事業所からの参加を認めること」②「研修動画を作成し、啓発用として当該自治体にも動画データを提供し、啓発に役立ててもらう。」 ①実施済 ②令和 年 月から実施予定 ③ 検討中 ④ 実施予定なし ※ いずれかにマルをつけてください。			
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	①、②の場合、取組内容 (※国の取組指針に準じて、総合評価落札方式や企画競争方式による調達において、ワーク・ライフ・バランス等推進企業(えるぼし認定企業等)を加点評価する取組等について記載してください。)入札参加資格申請における市内工事業者の主観点数加算項目の、「人権問題研修啓発への参加」として、市が指定するイクボス・女性活躍研修会に参加した事業所を評価するもの。				
12. 担当者名及び連絡先	池部 智恵	電話:0948-22-5500 (内線1425)	e-mail: danjo@city.iizuka.lg.jp		
13. 事業実施及び連携工程	様式2-2-1に記載⇒要件④「政策連携」				
14. 経費の内訳	様式2-2-2に記載				

注)本様式はA4で3枚以内としてください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名:福岡県 飯塚市

1. 事業名	市報への女性ロールモデルインタビュー記事掲載			
2. 実施期間	令和5年5月 ~ 令和6年3月31日			
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定時期(策定予定時期)	令和4年3月 (策定済) 策定予定 ※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	R4	~ R8
4. 地域の実情と課題	<p>(※地域の産業構造の特性、女性の就労状況、女性の就業率や管理職比率等の状況を踏まえた現状把握、分析による、現在の実情と認識している課題について具体的に記載してください。これに対し、これまで取り組んできた内容についても記載してください。)⇒要件①「地域性」</p> <p>「飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査結果報告書」の「管理職に占める女性の割合」の項目で、管理職全体の男女比が男性8割、女性2割。また女性は係長相当職が3割弱で最も多く、課長以上の職に就いている女性が少ないことが確認された。本市にも取締役として活躍されている女性はあるが、その存在がクローズアップされることはなかったため、市内で活躍する女性ロールモデルを紹介することで、女性のエンパワーメントにつなげるべく、令和4年度より市報に「きり飯塚」として、女性ロールモデルのインタビュー記事掲載している。</p> <p>(※地域の実情と課題を踏まえ、複数の要因に優先順位をつけ、より本質的な課題の解決に向けたような事業を実施しようとしているのか分かるように記載してください。)⇒要件①「地域性」</p> <p>市内にも女性ロールモデルはあるが、その存在を知られていないため、市報で紹介し、市内女性のエンパワーメントにつなげ、また飯塚市の女性活躍の気運を盛り上げるために実施しているもの。</p>			
5. 事業の趣旨・目的				
6. 事業目標・重要業績評価指標(KPI)(全体) (※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」 (※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)
	①令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	(※具体的な数値目標を記載してください。)(※末尾にアウトカム又はアウトプットの別を()書きで記載してください。)	市報掲載回数 6(アウトプット)	令和4年度市報掲載回数 6(アウトプット)
	②令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	(※必要に応じて具体的なKPIを記載してください。)(※末尾にアウトカム又はアウトプットの別を()書きで記載してください。)	市報掲載回数 6(アウトプット)	
	③事業目標(全体)	(※具体的な数値目標を記載してください。)(※末尾にアウトカム又はアウトプットの別を()書きで記載してください。)	市報掲載回数 6(アウトプット)	令和4年度市報掲載回数 6(アウトプット)
7. 事業内容	<p>要件①「地域性」</p> <p>「飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査結果報告書」の「管理職に占める女性の割合」の項目で、管理職全体の男女比が男性8割、女性2割。また女性は係長相当職が3割弱で最も多く、課長以上の職に就いている女性が少ないことが確認された。本市にも取締役として活躍されている女性はあるが、その存在がクローズアップされることはなかった</p> <p>※事業全体の概要及び個別事業の事業名・概要</p> <p>市報「広報いづか」に隔月で市内事業所で活躍する女性取締役や起業者を紹介し、市内女性のエンパワーメントにつなげ、また本市の女性活躍の気運を高めるもの。記事タイトルは「きり飯塚」</p> <p>要件④「政策連携」</p> <p>本市で平成30年度より実施している「イクボス推進事業」におけるイクボス宣言事業所の女性取締役を市報で紹介し、あわせてイクボス推進事業において、実施している企業向けイクボス研修についても、市報記事内で案内をしている。</p>			
8. 事業の実施により期待される効果	市内女性のエンパワーメント、及び市内の女性活躍の気運を高めることができる			
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	市民からは、市内で活躍されている女性の存在を知ることができ、とても良いという感想や、改めて男女共同参画について考えるきっかけとなったという感想がよせられたので、機会を捉えてアンケートを実施するなどして、市民の意見を聴取したい。			
10. 事業の実施体制⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称	市報への女性ロールモデルインタビュー記事掲載	女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況	
	構成団体	(※連携団体を全て記載してください。)	設置の有無	無
	各構成団体の主な連携内容	(※各連携団体の主な参画内容を記載してください。)	設置(公表)時期	
	他の地方公共団体との連携	(※他の市町村や都道府県との連携について、連携団体及び具体的な連携方法を記載してください。連携が困難な場合は、その理由を記載してください。)		※連携体制が法に基づく協議会の場合「○」を選択
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	<p>①実施済 ②令和 年 月 日から実施予定 ③ 検討中 ④ 実施予定なし</p> <p>※いずれかにマルをつけてください。</p> <p>①、②の場合、取組内容</p> <p>(※国の取組指針に準じて、総合評価落札方式や企画競争方式による調達において、ワーク・ライフ・バランス等推進企業(えるぼし認定企業等)を加点評価する取組等について記載してください。)入札参加資格申請における市内工事業者の主観点数加算項目の、「人権問題研修啓発への参加」として、市が指定するイクボス・女性活躍研修会に参加した事業所を評価するもの。</p>			
12. 担当者名及び連絡先	池部 智恵	電話: 0948-22-5500 (内線1425)	e-mail: danjo@city.iizuka.lg.jp	
13. 事業実施及び連携工程	様式2-2-1に記載⇒要件④「政策連携」			
14. 経費の内訳	様式2-2-2に記載			

注) 本様式はA4で3枚以内としてください。